2021 年 10 月 28 日

10 年目を迎えた金正恩政権
「わが国家第一主義時代」をキーワードに概括的に振り返る

（北東アジア情勢研究会研究ノート　No. 1）

NPI 協力研究員
井岡　博

1. はじめに

あまり注目されていないが、北朝鮮にとって 2021 年は、北朝鮮の主体暦（金日成が生まれた 1912 年を元年とする紀年法）で「新たなチュチェ 100 年代」の開始とほぼ時を同じくして誕生した金正恩政権の 10 年の節目にあたり、今年 1 月の朝鮮労働党第 8 回大会を「朝鮮式社会主義の全面的発展行路における一大分水嶺」として、最高指導者の金正恩が、かつて金日成主席と金正日総書記が最期に就いていた朝鮮労働党総書記を襲名し、社会主義建設の自立的かつ全般的な発展という新たな道のりに乗り出した最初の年でもある。北朝鮮では現在、第 8 回党大会で金正恩総書記が宣言した「わが国家第一主義時代」の旗幟の下、社会主義建設を自立的かつ全般的に発展させるための各種条件を成熟させ、将来的には政治、経済、軍事、文化をはじめとするあらゆる分野を世界的水準に引き上げていこうとする意欲が表明されている。今年に入って相次ぐミサイル発射実験も、こうした一面を持っているといえなくもない。こうした観点から本稿では、10 年目を迎えた金正恩政権を内政を中心に概括的に振り返ってみたい。

2. 金正恩政権の出帆と「金正日的愛国主義」

もとより歴史上のどの社会主義政権にとっても社会主義建設は一つや二つの世代で終わらない長期的な課題であり、その間、資本主義世界の包囲の中で体制をいかに守り抜くかが至上命題であり続けてきたが、金正恩総書記も 2011 年 12 月 17 日の金正日死後、執権開始当初から社会主義の防衛に強い関心を払ってきた。金正恩総書記は、軍事を第一の国事としないまでも、イデオロギーと現実の両面から重視する思考の持ち主である。

金正恩総書記の統治理念は、すでに 2012 年 4 月 6 日の朝鮮労働党中央委員会責任幹部への談話の中で表明されており、その基本的な論点は現在まで変わっていない。ここで、金日成主席と金正日総書記の「以民為天[1]」精神の下、党と人民の思想・政治的な一心団結を軍事的に保証して社会主義祖国を守護、発展させ、朝鮮労働党を永遠に金日成・金正日の党として絶えず強化、発展させていく意思が表明された。

> 今、敵はわれわれの一心団結を一番恐れており、それを切り崩そうと卑劣な謀略を

執拗に繰り広げています。敵が党に従う人民の純潔な心と志向をさえぎり、党と大衆を引き離そうとあらゆる策動を行っている状況にあって、われわれは人民に対する教育を一層強化するとともに、敵の策動を粉砕するためのたたかいを積極的に繰り広げなければなりません[2]。

先軍はわれわれの自主であり、尊厳であり生命です。われわれは、かつて軍事力が弱かったため国をそっくり失い、植民地奴隷の悲惨な運命を強いられた血と涙の歴史の教訓を忘れてはなりません。軍事力が弱ければ自主権と生存権も守れず、しまいには帝国主義者のなぶりものになり餌食になるのが今日の厳然たる現実です。それゆえ、軍事力を強化する事業を終始一貫続けていかなければなりません[3]。

金正日総書記は、その風貌から金日成主席と重ね合わせてイメージされることが多いが、金日成・金正日主義の定式化に代表されるように、彼自身は、執権開始当初から一貫して、金日成主席のみならず金正日総書記の思想的・理論的業績も継承していることを表明してきた。北朝鮮の権力が、金日成主席から金正日総書記を経て金正恩総書記に継承されたという厳然たる事実を忘れてはならない。かつて金正日総書記が 1994 年 7 月 8 日の金日成主席の死後、金日成主席を「党と人民の永遠の領袖」として仰ぐ「領袖永生」事業を進めて金日成主席の革命思想を金日成主義と定式化したように、金正恩総書記も 2011 年 12 月 17 日の金正日死後、翌年 4 月 15 日の金日成生誕 100 周年を好機として金正日総書記を「党と人民の永遠の領袖」に加える事業を開始した。金日成生誕 100 周年のテーマは表向きは文字通り金日成主席の記念であったが、金正恩総書記は、金正日総書記こそ、金日成主席の主体思想を金日成主義と定式化して唯一の指導思想とした人物であったことを隠さなかった[4]。

特に金正日総書記の業績として、金日成主席の銃剣重視の思想を先軍革命思想、先軍政治理論として深化、発展させ、社会主義強盛国家建設理論を示すことにより、金日成主義の牽引力と生命力を一段と高め、革命実践でその正当性を実証したことが評価された[5]。金正日総書記の先軍政治が、1990 年代の「苦難の行軍」期における厳しい試練から社会主義祖国を固守しただけでなく、金日成主席の自主、民主、団結、仁徳の主体思想を保証して、社会主義国家建設の新しい時代を切り開いたという[6]。金正恩総書記は、「金正日同志がいてこそ金日成同志がチュチェの太陽として朝鮮人民と世界の進歩的人民の心の中に生き続け、チュチェ朝鮮の 100 年史はさらに輝いている」と語っている[7]。

また、金正恩総書記自身も、先代の革命思想を時代と状況の要求に即してさらに新たな高い段階に発展、深化させて、金日成主席の革命思想と金正日総書記の革命思想を一つに結び付け、党の指導思想を新たに金日成・金正日主義と定式化したのである。金日成・金正日主義は、金日成主席によって創始され、金日成主席と金正日総書記によって深化、発展してきた主体思想と、それによって明らかにされた朝鮮式社会主義の革命と建設に関す

る理論と方法の全一的な体系とされている。そして、これに伴って、党最高綱領の「全社会の金日成主義化」と党最重要事業の「党の唯一思想体系」確立も、それぞれ「全社会の金日成・金正日主義化」、「党の唯一的指導体系」確立に改められることになった[8]。

こうした中、金正恩総書記は、2012 年 7 月 26 日の党中央委責任幹部への談話において、「金正日的愛国主義」を「社会主義的愛国主義の最高の精華」と称え、党幹部に対してこれを率先して徹底遵守するように求めた。金正日的愛国主義とは、「われわれの社会主義祖国と朝鮮人民に対する最も熱烈な愛」、「社会主義祖国の富強・繁栄と人民の幸福のための最も積極的かつ犠牲的な献身」であり、「人民を天のごとく見なす崇高な人民観」、すなわち「以民為天」の精神に基づくとされる。特に祖国の防衛に最大の愛国があるとされ、祖国があってこそ党も政権も社会主義制度も人民の幸せな生活もあり、祖国の防衛に捧げられた生こそが最も誉れ高く愛国的な生であるという。金正恩総書記は、金正日的愛国主義の火種を燃え上がらせてその熱風で社会の隅々まで余すところなく覆い、社会主義強盛国家建設の新たな転機を開くことが、党の確固たる意志であり決意であると表明した[9]。

さらに金正恩総書記は、2013 年 1 月 29 日の朝鮮労働党第 4 回細胞書記大会で金日成・金正日主義の本質を「人民大衆第一主義」と定式化して、人民を天のように崇拝して愛し、人民のために献身的に滅私奉仕する精神を統治イデオロギーの源泉に位置付けた。但し、「すべてを人民のために、すべてを人民大衆に依拠して！」というスローガンの下、権力濫用、官僚主義、不正腐敗行為をはじめとする人民の利益を害するいかなる行為も認めない綱紀粛正と思想改造が党員に課された背景には、人民の信頼を厚くして彼らを党の周りに思想的・政治的に結集させることによって、体制を内部から瓦解させる反体制的要素を除去する一面もあったと見られる。金正恩総書記は、「敵がわが党と人民の一心団結を切り崩そうとかつてなく悪辣に策動している今日、権力をふるい官僚主義的に振る舞う者こそ、わが党が断固と戦うべき主な闘争対象である」と主張している[10]。そして、党細胞が、党政策貫徹の決死隊、先兵になって金正日的愛国主義の熱風を巻き起こす組織政治活動を積極的に繰り広げることが、「革命の陣太鼓を高らかに打ち鳴らした 1970 年代の闘争精神を復活させて、世界に向かって進む新たな時代精神を創造すること」につながるという[11]。

金日成主席と金正日総書記は現在、ともに生前の姿のまま錦繍山太陽宮殿に安置されている。

3.「わが国家第一主義時代」の宣言と金正恩 3 代目総書記推戴

金正恩総書記は、2013 年 1 月 29 日の朝鮮労働党第 4 回細胞書記大会における「人民大衆第一主義」の提唱後、3 月 31 日の党中央委員会 3 月総会において、人民経済の犠牲を伴う「経済建設と武力建設の並進路線」の強行を決定し、核戦力確保の努力を加速させた。金正恩総書記は、この並進路線を一時的な対応策ではなく、「朝鮮革命の最高利益の見地からして恒久的に堅持していくべき戦略的路線」（傍点は引用者、以下同）として、「核武力を中軸とする自衛的国防力を絶えず強化していくことは、わが民族の自主権と生存権を守

り、国の強盛・繁栄を遂げるための確固たる保証である」と主張した[12]。2016 年 5 月上旬の朝鮮労働党第 7 回大会でも、「国家経済発展 5 カ年戦略」（2016～2020 年）を開始する一方、自衛的核戦力を質量ともに強化していく方針が確認されている。そして、北朝鮮の度重なる核・ミサイル実験で国連安保理経済制裁が強化される中にあっても、金正恩総書記は、核兵器の小型軽量化、規格化、戦術兵器化、「超大型水爆」の開発など、核技術の高度化を進展させ、2017 年 11 月 29 日の大陸間弾道ミサイル（ICBM）「火星 15」発射を以て「国家核戦力の歴史的大業」、「ロケット強国偉業」の実現を宣言したという[13]。

この結果、自衛的な核保有を跳躍台にして経済建設に画期的転換をもたらすという当初の主張通り、社会主義建設の比重を経済に傾けることになった。金正恩総書記は、2018 年 4 月 20 日の党中央委第 7 期第 3 回総会で並進路線の勝利を宣言し、「社会主義経済建設に総力を集中する」ことを打ち出したのである。そして、この路線変更に伴い、核実験・ICBM 試験発射の中止と豊渓里核実験場の廃棄も決定され、対外活動が積極化された。金正恩政権は、6 月 12 日にシンガポールで開催された史上初の米朝首脳会談でアメリカ大統領が、新たな米朝関係の樹立、恒久的かつ安定的な朝鮮半島平和体制の構築、朝鮮半島の完全な非核化に向けた努力を謳う共同声明に署名したことを外交成果として誇示する。

こうした中、2018 年末頃から北朝鮮で「わが国家第一主義」のプロパガンダが強調されるようになり、その基本的内容は、主体思想と金正日的愛国主義を思想的・精神的基礎として、「社会主義祖国の偉大さに対する誇りと自負」と「国の全般的国力を最高の境地に引き上げようとする意志」からなると説明されてきた[14]。「社会主義祖国と人民を互いに切り離せない一つの有機体、運命共同体として結合させ、社会全般に高い愛国熱、闘争熱、創造熱が溢れるようにする原動力」が「わが国家第一主義」であり[15]、これは、社会主義強国建設で自己犠牲を惜しまず、子々孫々最後まで党と運命を共にする朝鮮人民だけが持つことができる不撓不屈、堅忍不抜の思想・感情とされる。金正恩総書記も、2019 年 1 月の新年辞で「すべての党員と勤労者は情勢と環境がどう変わろうとも、わが国家第一主義を信念とし、朝鮮式に社会主義経済建設を力強く推し進め、代を継いで守り抜いてきた大切な社会主義のわが家を、これ見よとばかりにわれわれの手で立派に打ち立てる愛国の熱意を抱き、誠実な血と汗で祖国の偉大な歴史をつづっていくべきです」と述べている[16]。

そして、外交・安全保障上の成果で深まった金正恩政権の自信の表れが、2021 年 1 月の第 8 回党大会における「わが国家第一主義時代」幕開け宣言であったといえよう[17]。「わが国家第一主義時代」とは、「朝鮮労働党が歴史のあらゆる挑戦に敢然と立ち向かって人民のために一意専心し、自らの力を頑強に増大させた結果によって、国家の尊厳と地位を高めるための決死の闘いの結果によって誕生した自存と繁栄の新時代」とされる。第 8 回党大会で金正恩総書記は、北朝鮮が世界的な核強国、軍事強国に浮上したことで、諸大国が北朝鮮の国家と民族の利益をほしいままに駆け引きしようとしていた時代は永遠に終わったと語った[18]。北朝鮮メディアは、金正恩総書記が、五千年の朝鮮民族史上で最も栄光に輝く繁栄強国の新時代を開く業績をわずか 10 年で積み上げ、祖国繁栄の 50 年、100 年

の計を打ち立てたと称賛し、人民大衆に対して、金正恩総書記の指導に従って愛国熱意、闘争気勢を盛り上げ、社会主義建設で新たな奇跡と革新を創造していくことを呼びかけている。

「わが国家第一主義時代」という「自存と繁栄の新時代」の幕開け宣言は、金正恩政権にとって過去10年間の金正恩総書記のいわば集大成であり、社会主義体制の政権交代に伴う権力継承問題の解決でも大きな意味を持っていたと見られる。まさにこれを象徴する出来事が、第8回党大会における金正恩党委員長（当時）の総書記推戴であるといえよう。

マルクス・レーニン主義のイデオロギーでは元来、資本主義から社会主義に至る階級闘争の勝敗は前衛党の指導によって決まるとされるが、北朝鮮の場合、前衛党の中核たる最高指導者の役割が絶対視されてきた。しかもそれは、単に高指導者が優れているかどうかに留まらず、その死後の業績継承も、党と革命の運命に関わる重大事とされる。実際に北朝鮮では、社会主義朝鮮の始祖たる金日成主席の「革命偉業」を代を継いで最後まで継承し、完成することが、すでに約半世紀も前から朝鮮労働党規約や国家の憲法をさらに上回る最高規範の一つに掲げられてきた[19]。北朝鮮メディアでは、1990年代のソ連・東欧における社会主義体制の転換は、たとえ優れた首領の下で社会主義革命を成功させてきた党であっても、その思想と指導を後世に正しく継承できなければ、党が思想的に変質して最終的には革命も挫折し、国と民族の運命を台無しにするという教訓を残したと言われる。

金正恩の総書記推戴に際しても、革命政党の首班は、全党の組織的意思を体現した革命の最高頭脳、指導の中心、団結の中心であり、全党を賢明に導くことのできる特出した資質と能力を身に付けていなければならなかった[20]。たとえ北朝鮮の権力世襲が実質的に既定路線であって、仮に当初から金正恩が総書記に就任することが決まっていたとしても、それは必ずしも恣意的に行えるものではなく、イデオロギー的に制約され、建前とはいえども民意の裏付けも必要であった。

金正恩政権の権力継承が難航したわけではなかった。2011年12月29日の金正日中央追悼大会で金永南・最高人民会議常任委員長（当時）が追悼辞で金正恩を「党・軍・人民の最高指導者」と仰いで「金正日同志が最高指導者の継承問題を完璧に解決した」と述べ、金正恩への権力継承を公式に宣言した。金正恩総書記が、執権開始直後に党の指導思想を金日成・金正日主義と定式化できたことは、すでにこの時点でイデオロギー解釈権を掌握していたことを示す[21]。しかし、その後も継承問題の解決の表明が度々繰り返されたことは、この問題が必ずしも充分に解決されていなかったことも物語る。例えば、張成沢が2013年12月12日に国家安全保衛部特別軍事法廷で国家転覆陰謀罪で死刑判決が下され、即時執行された時、その理由の一つに「継承問題を妨害し、大逆罪を犯した」ことが挙げられた[22]。

金正恩政権の権威的な不安定感は、党最高職の名称変更が繰り返されたことからも感じられた。昨今では金日成を「主席」と呼び習わし、「総書記」と言えば金正日を表すことが慣例となっているが、朝鮮労働党中央委員会総書記は元来、金日成から金正日に受け継が

れた党最高職の名称であり、たとえ「白頭の血統」の持ち主といえどもおいそれと名乗れるものではなかったと見られる。むしろ金正恩は執権当初に、金正日総書記を奉る「永生」事業の一環として「党の永遠なる総書記」の地位を金正日総書記に追贈したばかりか、「朝鮮労働党総書記の職名は、世代がいくら代わっても、ただ金正日同志だけのものでなければなりません」とも語って総書記の肩書を慎重に避けている[23]。しかし、総書記の職名をいわば永久欠番扱いにしたことは、金正恩政権の権威確立を多かれ少なかれ自縄自縛したかもしれない。党最高職の名称は、2012 年 4 月 11 日の党第 4 回代表者会議で「総書記」から「第 1 書記」に、さらに 2016 年 5 月 11 日の第 7 回党大会で「党委員長」に変更された[24]。

こうした金正恩の総書記就任は、大局的には金正日の総書記就任と類似する。かつて金正日総書記は、金日成主席の死後、「領袖永生」事業の一環として、国家主席を廃止して金日成を「永遠なる主席」として自らは国防委員会委員長のまま国家の最高職責を担い、総書記は 3 年の服喪を経て全党あげてのボトムアップの推戴の声に押されるという形で譲位した[25]。同様に金正恩の総書記就任も、あくまでもその指導業績を讃えるすべての代表者、党員、人民軍将兵、人民大衆の一致した意思と願いの反映として、彼らの推戴の声を金正恩が受諾するという形で実現したとされている[26]。両者の違いは、金正日が後継者選出から約 20 年後に執権を開始して総書記就任に 3 年をかけたのに対し、金正恩は後継者選出から約 1 年で執権を開始し[27]、約 10 年後に総書記に就任したことであろう。金正恩は執権開始時点ですでに十分なキャリアを積んでいて、自ら指導機関の選出を遅らせたが、金正恩の総書記襲名には大義名分が必要であり、そのための時間が不可欠であったとも考えられる。

金正恩の総書記推戴に関して 2021 年 1 月 10 日に発表された第 8 回大会党大会決定書「朝鮮労働党総書記の選挙について」は、「党の首班を正確に選挙するのは、革命偉業の継承期と新しい発展期に一層重要で死活の要求として提起される」とした上で、金正恩の指導業績を列挙して称え、「チュチェ革命の唯一無二の継承者、指導者であり、わが国家の強大さの象徴であり、すべての勝利と栄光の旗印である金正恩同志を朝鮮労働党の首班として変わることなく高くいただくのは、時代と歴史の厳かな要求であり、すべての党員の総意であり、わが人民の一様な念願である」と謳っている。「金正恩同志は、卓越かつ洗練された指導で短い歴史的期間に、わが共和国の総合的国力と地位を最上の域に押し上げる民族史上、最も特筆すべき業績を積み上げた」という[28]。

4. ハノイ米朝会談の決裂と経済制裁、新型コロナ感染症、自然災害の三重苦

金正恩政権が、2013 年 3 月の並進路線採択による核戦力増強の強行によって、北朝鮮の安全保障を大幅に改善し、政治・外交面でも一定の成果を収めたことは確かである。しかし、核抑止力の増強によって経済建設と人民生活向上のために資金と労働力を集中できる条件を整えるという当初の期待通り、核建設を跳躍台として経済建設でも画期的な転換を

もたらすことはできていない。

むしろ2019年2月27・28日のハノイ米朝首脳会談が決裂すると、金正恩政権は政策調整を迫られた模様である。金正恩総書記は、2019年4月12日に最高人民会議第14期第1回会議で行った施政演説で、アメリカが真に米朝関係を改善しようとしているのか警戒心を抱くようになり、核実験・ICBM発射の中止や米軍遺骨送還などの信頼構築の試みが正しかったのか強い疑問を抱くようになったと告白している。また、アメリカの対北朝鮮ミサイル迎撃試験や軍事演習再開の動きをシンガポール共同声明の精神への逆行として不快感も示され、アメリカの対北朝鮮敵視政策が露骨になればなるほど、相応の行動をとると警告された。米朝双方が一方的な要求条件を取り下げ、各自の利害に合致した建設的な解決法を見出さなければならないという。金正恩総書記は、「何かの制裁解除の問題のためにのどが渇いてアメリカとの首脳会談に執着する必要はないという気がする」と吐露しつつ、「ともかく今年の末までは忍耐強くアメリカの勇断を持つつもりである」と表明した[29]。

しかし、金正恩総書記とトランプ大統領の親交が6月30日の板門店での面会につながったりもしたが、米朝交渉は停滞し続け、金正恩政権が望む方向に進まなかった。2017年11月29日の「火星15」発射以降、中止されていたミサイル発射も再開された。2019年5月4日から11月28日までに短距離ミサイルが断続的に計13発を発射したと見られる。そして、アメリカに告げた猶予期限の2019年末が訪れる中、金正恩総書記は、12月28日から31日にかけて開催された党中央委員会第7期5回総会において、「世紀を超えて続く朝米対決」を「自力更生と制裁との対決」と規定した上で、経済制裁の長期化を見据えて自力更生の精神をさらに前面に押し出した社会主義建設の「正面突破戦」を宣言し、国防科学研究部門と軍事工業部門に対して「より高く、より速く」というスローガンを提示した。その後、2020年中には3月に計4発の短距離ミサイルが発射されている。

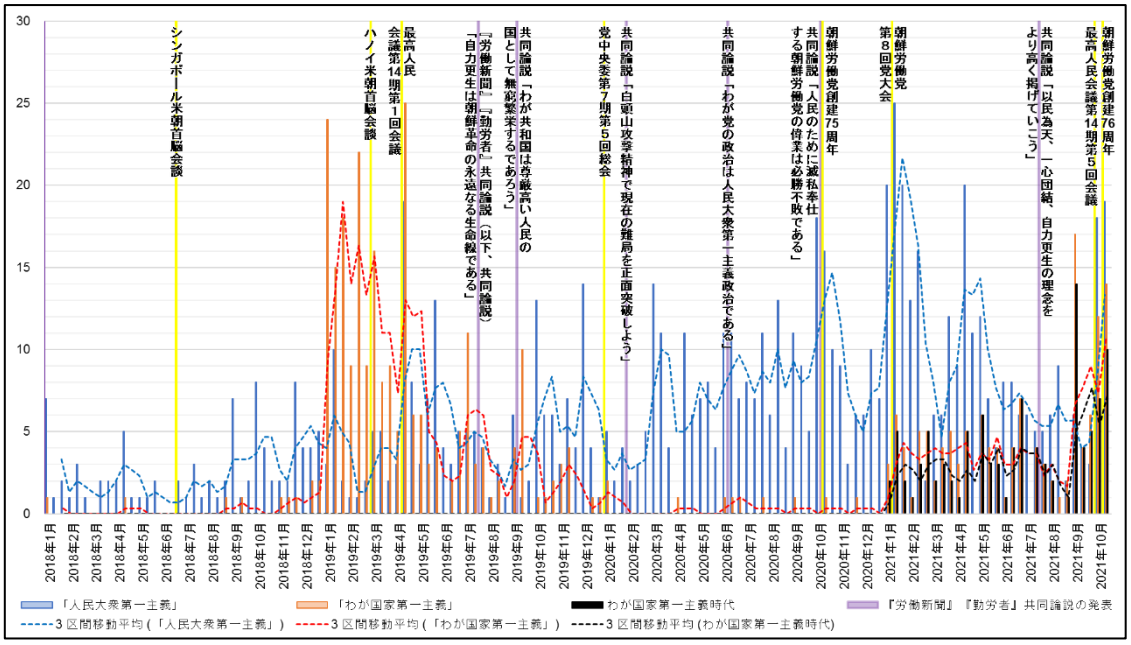
また、2020年に入ると不測の事態が続いた。貿易活動は、従来の経済制裁に加えて、新型コロナウイルス感染症対策を目的とした国境封鎖によってほぼ途絶したばかりか[30]、さらに相次ぐ気象災害も北朝鮮経済に重くのしかかった[31]。経済建設目標の遅延・未達成が不可避となる中[32]、金正恩総書記は自然災害被災地の現地視察を繰り返して、人民大衆第一主義の精神を率先垂範するかのような姿勢を見せ、咸鏡南・北道の被災地復興に向けて1万2,000人規模の「首都党員師団」を緊急派遣する措置も発表した[33]。金正恩総書記は9月8日の党中央軍事委第7期第6回拡大会議で「予想外に押し寄せた台風被害によってやむを得ずわれわれは国家的に推し進めていた年末闘争課題を全面的に考慮し、闘争の方向を変更せざるを得ない状況に直面するようになった」と述べ、災害復旧に全力を注いだ[34]。

金正恩総書記が、10月10日の朝鮮労働党創立75周年記念閲兵式における演説で、想定外の防疫・災害復旧活動における人民の「目に見えない努力と献身」に感謝して自身の「努力と誠意」の不足に言及し、涙ぐむかのような姿を見せたことは記憶に新しい。また、この演説では、「自衛的正当防衛手段としての戦争抑止力」の強化を継続しつつ、いま残っていることは、「わが人民がこれ以上苦労をせず、裕福で文化的な生活を思う存分享受できる

ようにすること」とされ、「人民の幸福をもたらすためのわが党の闘いは近く新しい段階へと移行する」と主張された[35]。そして、増産運動「80 日間戦闘」も開始され、12 月 29 日党中央委第 7 期第 22 回政治局会議では、金正恩総書記の出席の下、「全党と全人民の非常な政治的熱意によって、『80 日間戦闘』の期間、各分野において革新的成果と前進を成し遂げて、第 8 回党大会の招集のための立派な条件を整えた」と強調された[36]。災害復旧を加速するとともに経済建設の未達成を少しでも挽回し、その勢いを以て、第 8 回党大会で新たに採択される国家経済発展 5 カ年計画を迎えようとしていたように見える。

このような 2018 年以降の北朝鮮の政情に関して「わが国家第一主義」のプロパガンダの動向に注目して大局的に捉えると、興味深い傾向が浮かび上がってくる。次のグラフは、朝鮮労働党機関紙『労働新聞』ホームページ上で検索可能な、「わが国家第一主義」、「人民大衆第一主義」、「わが国家第一主義時代」の文言をそれぞれ含む記事の件数を旬毎にまとめたものである。

『労働新聞』ホームページ上で検索可能な、「人民大衆第一主義」、「わが国家第一主義」、「わが国家第一主義時代」の語句をそれぞれ含む記事の旬毎の件数



筆者作成。

「わが国家第一主義[37]」のプロパガンダは、先述の通り 2018 年末に突如として強調されるようになったが、2019 年 2 月のハノイ米朝首脳会談の決裂で米朝関係改善の雲行きが怪しくなる中、「わが国家第一主義」は勢いを失っていったものと見られる。その記事の件数は、4 月 11 日の最高人民会議第 14 期第 1 回会議の頃に再上昇したものの、時間の経過とともに減少し、2020 年初頭にはゼロの近い状況に戻った。これは、そのまま金正恩政権の

米朝関係改善への期待の陰りを反映しているようにも見える。2020 年 1 月末に新型コロナ感染症対策の国境封鎖が開始されたことも影響しているかもしれない。

他方、こうした中で「わが国家第一主義」と入れ替わるように「人民大衆第一主義」を含む記事が徐々に増えていき、第 8 回党大会の頃にピークに達した。金正恩政権は、2018 年末から「わが国家第一主義」をプロパガンダして「国家経済発展 5 カ年戦略」（2016～2020 年）の残り 2 年間で経済的攻勢をかけようとしたものの、米朝交渉は停滞し、しかも 2020 年に入ると新型コロナ感染症の防疫、自然災害からの復旧などで経済建設は思う通りの方向に進まず、これを「人民大衆第一主義」のプロパガンダで乗り切ったと見立てることもできるかもしれない。2021 年 1 月の第 8 回党大会における金正恩総書記の「人民大衆第一主義時代」宣言には、「国家経済発展 5 カ年計画」（2021～2015）の開始も考慮に入れた「仕切り直し」という側面が感じられる。

また、2019 年 7 月 13 日から、金正恩総書記の指導業績を讃える『労働新聞』と『勤労者』の共同論説も断続的に掲載されたことも注目される。金正恩の総書記就任がいつから金正恩政権の中枢で現実味を帯びるようになったのかはわからないが、そのための雰囲気醸成が進められていた可能性もある。

『労働新聞』と『勤労者』の共同論説

1. 2019 年 7 月 13 日「自力更生は朝鮮革命の永遠なる生命線である」
2. 2019 年 9 月 6 日「わが共和国は尊厳高い人民の国として無窮繁栄するであろう」
3. 2020 年 1 月 21 日「白頭山攻撃精神で現在の難局を正面突破しよう」
4. 2020 年 6 月 2 日「わが党の政治は人民大衆第一主義政治である」
5. 2020 年 10 月 3 日「人民のために滅私奉仕する朝鮮労働党の偉業は必勝不敗である」

金正恩の総書記推戴に関する先述の第 8 回大会党大会決定書「朝鮮労働党総書記の選挙について」では具体的に言及されていないが、第 8 回党大会で李日煥・党中央委書記（勤労団体部長）が、参加者を代表して金正恩を朝鮮労働党総書記に推戴することを大会に提議した推戴の辞の中で次のように強調した。

> 世界的な保健危機を招く悪性伝染病の危険性を明哲に見通して、初期から世界が知らない先制的な超特級非常防疫態勢を確固と堅持するようにし、連続して襲った甚だしい自然災害を復旧するための全党的·全国家的な災害復旧大戦を勝利へと導いて国家の安全と人民の安泰をしっかり守った金正恩同志の指導業績は、全国の人民の心の中に胸熱く刻み付けられている[38]。

5. 新たな国家経済発展 5 カ年計画の開始

第 8 回党大会では、事前の予告通り、新たな「国家経済発展 5 カ年計画」（2021～2015）

が開始された。その後、金正恩総書記は、現行の5カ年計画だけでなく、その後も5年周期で社会主義建設をより高い段階へ連続的に移行させて[39]、今後15年ほどの近い将来に全人民が幸福を享受し、世界がうらやむ社会主義強国を打ち建てるという意欲的な展望を明らかにしている[40]。金正恩総書記は、「われわれの社会主義建設が自分を守り、保存する段階を越えて、革新と変化の新しい局面、急速な発展テンポを要求する新時代に入った」と述べている[41]。

北朝鮮の隆盛繁栄がはたして今後15年で実際に実現するかどうかはわからない。但し、金正恩総書記は、「先質後量の原則」に立って製品の質を高め、新製品の開発に力を入れることを強調するなど、生産目標の単なる形式的達成だけで満足せず、たとえ小さくとも一つひとつの実質的な成果を着実に積み重ねていく堅実なアプローチを好むように見られる。また、目標達成の加速は、科学技術と合理的思考に基づいて確実に達成されるべきとされており、社会の全構成員を大卒程度の知識を身につけた知識型勤労者、科学技術発展の担い手にする全人民科学技術人材化を通じた知識経済時代の社会主義建設が標榜されている。

金正恩総書記は、現段階の党の経済戦略を「整備・補強戦略」としている。もとより金正恩総書記は、すでに2013年8月25日に『労働新聞』と朝鮮人民軍機関紙『朝鮮人民軍』に発表した談話において、人民経済の先行部門と基礎工業部門に力を集中して既存の自立的な土台の効果を発揮させ、生産の近代化、正常化を促進させる方針を打ち出している。特に電力・石炭工業部門に注力して、金属工業と化学工業を2本の柱として人民経済のすべての部門を発展させるという[42]。こうした方針が、第7回党大会採択の「国家経済発展5カ年戦略」(2016～2020年)を経て、第8回党大会採択の「国家経済発展5カ年計画」(2021～2025年)にも引き継がれてきた。人民経済の全般を活性化し、人民生活を向上させうる強固な経済的土台を築くことが、5カ年計画の総体的方向とされている。また、金正恩総書記は、「新たな5カ年計画の期間に人民の食衣住問題の解決で必ず突破口を開き、人民が肌で感じられる実際の変化と革新を起こすというわが党の確固たる決心」を明示した[43]。

金正恩総書記は第8回党大会で次のように述べている。

> 自らの力を絶え間なく増大させるためのこの5年間の闘いで収めた成果は、長期にわたる極悪な制裁・封鎖とひどい災難の中で自力で成し遂げたものなので、平穏な時期の経済建設の数字に比べられない数十倍の強力な奮発力、発展力の結実であり、難関を乗り越えて蓄積した自強力があるので、社会主義強国を目指して進むわが党と人民の荘厳な進軍は、より膨大な幅と深さを持ってより勢い強く加速するであろう[44]。

しかし、北朝鮮経済の条件が依然として厳しい状況にあることは、厳然たる事実であり、新たな5カ年計画には、現実的可能性を考慮して国家経済の自立的構造を完備し、輸入依存度を下げ、人民の生活を安定させるための要求が反映されたという。そのテーマは、依然として自力更生であることが強調され、これを国家的・計画的・科学的な自力更生へと

発展させることが目標とされた。自力更生は自給自足と表現されてもいる。「整備・補強戦略」も、①経済活動体系と部門間の有機的連携の復旧・整備と②自立的土台を固めるための活動を推進することによって、経済をいかなる外部の影響にも左右されずに円滑に運営される正常の軌道に乗せることを目的としているという。5 カ年計画は、内閣を国の経済司令部とする内閣責任・中心制の下、経済管理を画期的に改善して、科学技術の力で生産正常化と改造・近代化、原料・資材の国産化を積極的に推進し、対外経済活動を自立経済の土台と潜在力を補完、補強する方向へ志向させることを前提としている[45]。

国家経済発展 5 カ年計画（2021～2025）の主な内容		
基幹工業	金属工業	「チュチェ鉄」生産システムの技術的完成、鉄鋼材の生産増強
	化学工業	化学工業構造を国内原料に頼る主体的工業に変化
	電力工業	当面の電力需要を満たす増産、生産基盤の全般的整備・補強・拡大、潮力発電所・核動力工業の創設
	石炭工業	集中的投資、採炭場の開発、有煙炭工業の発展、炭坑夫の労働・生活条件の改善、石炭増産の先決課題
	機械工業	開発創造型の工業へ方向転換
	採取工業	地質探査部門の強化、地下資源の統一的・効果的開発・利用、採掘工業部門鉱山・製錬所・工場の生産能力拡張
	林　業	原木生産と山林造成の均衡
その他	交通運輸	【鉄道】安全性の保障・重量化、標準鉄道区間の増加、平壌地下鉄の技術改造、駅近代化工事、大衆交通手段（新型地下鉄電車、トロリーバス、路面電車、旅客バス等）生産 【陸・海運】大型貨物船建造の継続、自動車統合運輸管理システムの構築、輸送指揮の情報化、輸送のネックを解消
	建　設	国の経済土台を強化する産業建設と人民の物質的・文化的需要を満たす建設を同時推進、平壌市 5 万世帯（年 1 万世帯）、検徳地区 2 万 5 千世帯の住宅建設
	建　材	セメント生産の増強（5 年で 800 万トン）、低炭素・省エネ建築
	逓　信	次世代通信に移行、放送システムの整備（山奥まで）
	商　業	国家の主導的役割・調整統制力の回復、人民奉仕の社会主義商業、朝鮮式の新しい社会主義サービス文化の創造
	建　材	セメント生産増強・近代化（5 年で 800 万トン、すべての市・郡に毎年 1 万トン保障）、低炭素・省エネ建築
	逓　信	次世代通信に移行、放送システム整備（山奥まで）
	国　土	国土管理と生態環境保護、治山治水事業（自然災害防止）、東・西海岸の国家的建設（海岸沿線を海洋国にふさわしく一新）
	都市経営	住宅補修対策、飲料水の生産増強・改善、汚水浄化場増設・環境汚染対策、公園整備
	対外経済	科学的な戦略、目的指向
	観　光	事業整備、宣伝方法の改善、金剛山地区の朝鮮式近代化（金剛山観光地区総開発計画に従って、高城港海岸観光地区、毘盧峰登山観光地区、海金剛海岸公園地区・スポーツ文化地区を整備）

	農　業	重要目標は、どんな代価を払ってでも達成すべき国家の重大事（党の穀物生産目標の無条件達成、持続的発展のための物質的・技術的土台の構築、いかなる気象条件下でも農業生産を安全に成長させるための科学技術的対策と物質的・技術的基礎の整備など）
	軽工業	原材料の国産化・リサイクリング、先質後量の原則
	水　産	人民の食生活と直結した 3 大部門の一つに規定。漁船・漁具の近代化、漁獲の科学化、水産事業所・船舶修理基地の整備、水産資源の計画的・実質的保護・増殖、養魚・養殖
	国家経済指導機関	国家の統一的指導を実現するための綱紀の確立、国家的な一元化統計システムの強化、国家経済の要諦の活性化、工場・企業の経営活動条件の改善、全人民経済的範囲で生産力を合理的に再配置
	市・郡の自立的・多角的発展	文明・富強の社会主義国家の戦略的拠点、固有の特色を持つ発達した地域として発展、地域的特性に合致する発展戦略と展望目標の立案・実行、社会主義農村建設、3 大革命、農村の中核陣地を強化、市・郡所在地の面貌を一新、都市経営活動・治山治水・環境保護の改善に注力
	国防工業	1 万 5 千 km 射程圏内の任意の戦略的対象を正確に打撃、掃滅できる命中率を向上させて、核先制・報復打撃能力を高度化するという目標の提示。核技術の高度化、核兵器の小型化・軽量化、戦術核兵器の開発、超大型核弾頭の持続的生産、極超音速滑空飛行戦闘部・水中及び地上固体エンジン ICBM・原子力潜水艦・水中発射型核戦略兵器、軍事偵察衛星偵察情報収集能力･500km 前方縦深精密偵察可能無人偵察機等の開発、武装装備の知能化・精密化・無人化・高性能化・軽量化、全人民抗戦準備の完成
	科学技術文化建設	全人民科学技術人材化、非社会主義・反社会主義的傾向の一掃、社会主義的生活様式を全党・全国家・全社会的に普及

筆者作成。

金正恩総書記は第 8 回党大会の結語で「より困難な正面突破戦」の覚悟を促した[46]。

6.「革命の参謀部」としての党の強化と「新しい規律監督体系」の樹立

第 8 回党大会で金正恩政権は、社会主義建設を阻害する反社会主義、非社会主義的要素を排除するために中央から地方に至る強力な連合指揮体系の組織にも乗り出した。

金正恩総書記は、すでに 2012 年 4 月 6 日の党中央委責任幹部への談話で「敵が党に従う人民の純潔な心と志向をさえぎり、党と大衆を引き離そうとあらゆる策動を行っている状況にあって、われわれは人民に対する教育を一層強化するとともに、敵の策動を粉砕するためのたたかいを積極的に繰り広げなければならない」と言及している[47]。特に 2014 年 2 月 25 日の党第 8 回思想活動家大会における金正恩総書記の演説では、「社会主義防衛戦」が「外部的にはわれわれの前進を阻む帝国主義者を政治的、思想的に制圧し、内部的には非社会主義と退廃的な思想・文化を革命的な思想・文化で一掃する攻撃戦」と語られた[48]。

こうした視点は第 8 回党大会でも反映されたと見られる。金正恩総書記は、「5 カ年戦略」（2016～2020 年）未達成の原因を、①米国と敵対勢力の制裁・封鎖策動、②例年の自

然災害、③新型コロナ感染症の世界的流行のいわゆる「三重苦」という客観的要因（外的要因）と、①非科学的・非効率的な前提・運営と②不合理な経済活動体系・秩序を是正する意識と活動の欠如という主観的要因（内的要因）に求めた。そして、客観的条件だけにかこつければ何事もできなくなって「主体」（チュチェ）も不要になり、不利な外的要因がなくならない限り、革命闘争と建設事業を推進できないという結論に達することになると注意を喚起した上で、「今まで蔓延してきた誤った思想観点と無責任な活動態度、無能力をそのままにしては、そして今のような旧態依然とした活動方式をもっては、いつになっても国の経済をもり立てられない」とし、党と国家の活動全般を見直す必要性を主張した[49]。

第 8 回党大会で金正恩総書記が、党活動で根本的な革新を起こすために提起した課題と方途	
課題	① 党中央の唯一的指導体系を確立するための活動を深化（党中央の権威の非妥協的な絶対化・擁護。党の指導業績の擁護・固守）
	② 党と革命隊伍の一心団結の全面的な強固化（党幹部の思想的変質を防ぐ教育・統制の強化、党の基層組織の強化）
	③ Ⓐ党思想活動における唯一管理制の原則を徹底厳守し、 Ⓑ党宣伝部門の宿弊の克服し、 ⓒ発展する現実の要求に即して思想教育活動の形式･方法を抜本的に改善すること。
	④ 革命と建設に対する党の指導・政策的指導の強化（行政代行・追随主義を徹底警戒、すべての問題を党的・政治的に解決）
方途	① Ⓐ発展する現実の要求に即して不合理な党活動システムと方法を改善し、 Ⓑ党の以民為天の思想を体して党活動を親人民的、親現実的な活動に切り替えること。
	② Ⓐ党内の批判、思想闘争、学習を強化し、 Ⓑ職能通りに活動する革命的規律を確立し、 ⓒ党活動家の水準と能力を画期的に高めること。

筆者作成。

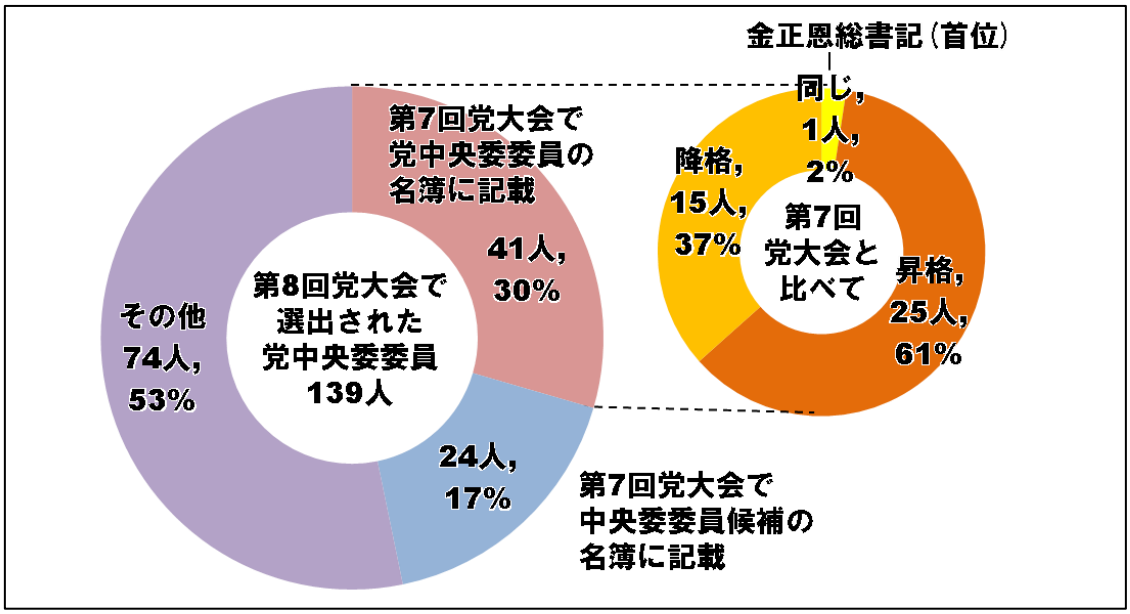
また、金正恩総書記は、第 8 回党大会の結語で、「当該単位でいったん計画を立てた後は、その実行のための科学的かつ具体的な作戦と指揮を実現して、どんな事があっても無条件遂行し、国家的に人民経済計画の遂行状況を指標別に厳格に掌握、推進、総括する強い規律を確立しなければならない」と述べ、「全党的、全国家的、全人民的に強力な教育と規律を先行させて、社会生活の各分野で現れているあらゆる反社会主義的･非社会主義的傾向、権力乱用と官僚主義、不正・腐敗、税金外の負担などあらゆる犯罪行為を断固阻止し、統制することを図る」と主張している[50]。

こうした観点から、第 8 回党大会では、党を「革命の戦闘的参謀部」として組織的・思想的に強化する措置が取られた。

まず党中央委員会を、党と革命に忠実で実務能力のある人たちで固めたという[51]。第 8

回党大会で選出された党中央委委員のうち、第 7 回党大会時点で党中央委の名簿に記載された者は 30%にすぎない。第 7 回党大会時点で党中央委委員候補であった者を含めても 47%であり、第 7 回党大会から第 8 回党大会の間に党中央委の半数以上が変わったことになる。また、2021 年 1 月 17 日の最高人民会議第 14 期第 4 回会議では内閣改造も実施され、経済部門を中心に全 56 人中 27 人が交代（うち副首相 8 人中 6 人）され、テクノクラートが多く登用された模様である。

第 8 回党大会で選出された党中央委員会委員のうち、第 7 回党大会で党中央委員会名簿に記載されていた者の数の内訳



筆者作成。

そして、何よりも注目されるのは、金正恩総書記が言うところの「新しい規律監督体系」の樹立であろう。「新しい規律監督体系」の樹立は、1 月 10 日の党中央委第 8 期第 1 回総会（第 8 回党大会期間中に開催）で決定された。金正恩総書記は、「規律を強化することは、革命の参謀部である党が自己の指導力と戦闘力を発揮するための先決条件になる」と述べ、「党内に党規約と党政策を厳格に履行する強い規律を立て、権柄と官僚主義、不正腐敗の傾向を根絶するには規律監督体系を新しく確立しなければならない」と言明した[52]。具体的には、党中央検査委員会の権能が強化され[53]、これを保証する規律調査部も新設されたのである[54]。この総会の分析によれば、「党中央委員会から道・市・郡党委員会に至るまで、党規律問題を専任する部署が設けられて活動を始めれば、党組織規律に違背したり挑戦し、規約と職能に違反する傾向と革命的党風を濁らせるあらゆる傾向が多く抑止されるようになる」という。また、第 8 回党大会では法務部も新設されており[55]、2019 年末に新設されたと見られる軍政指導部と併せて[56]、党と国家の規律を確立する活動の一環とも考えらえ

る。

第 8 回党大会以降は、人民を党大会決定の無条件貫徹に導いて新たな 5 カ年計画の目標を初年から忠実に達成すべく、党の思想、政策、決定を社会の末端まで周知徹底するための全党・全社会的な組織指導、宣伝扇動活動がより積極的に展開されるようになった。

党活動家は、従来から各種組織、機関、職場、学校などで学習会や講演会といった内部教育システムを定期的に着実に運営して、党の路線と政策をそのつど正確に伝達・浸透し、ひたすら党の指示通りに活動する強い規律を確立するように要求されてきたが、職能通りに活動する革命的規律をより一層高めるため、指導の思想的な改善が推進されている模様である。革命戦跡、革命史跡の踏査と各教育拠点に対する参観も含めた様々な形式と方法によって、活動のすべての契機が思想教育過程とならなければならない。

革命実践の過程で思想教育と組織生活を強化し、個々の党員、人民軍将兵、人民大衆を、党の指導にあくまでも忠実で、党と領袖、祖国と人民のために一命を捧げる信念の持ち主として絶えず鍛えることは、金正恩総書記が執権開始当初から主張してきたことである。また、金正恩総書記は、愛国心は、父母妻子への愛情、故郷の村や職場への愛情から芽生え、それが祖国と人民への愛情になるとも語る[57]。金正恩総書記は、思想教育の現状に忸怩たる思いを抱いているかもしれないが、根気強く臨んでいく姿勢を見せてきた[58]。

実際に金正恩総書記は、今年に入って開催されている部門別の各種会議に積極的に関与している。例えば、3 月 3 日から 6 日まで開催された第 1 回市・郡党責任書記講習会は、金正恩総書記が自ら指導した。金正恩総書記を中心とする党中央委員会が革命の最高参謀部ならば、市・郡党委員会は、当該地域のすべての活動を策定・指導する政治的参謀部であるとされ、市・郡党委員会は、党中央の要求に沿って基層党組織や人民大衆を正しく導くように命じられた[59]。これは、党中央の指示に従って党組織が一糸乱れず動き、党の決定を無条件に最後まで実行する革命的規律・秩序を確立するという党中央の唯一的指導体系の確立の課題でもあったといえよう[60]。

また、4 月 6 日から 8 日まで開催された第 6 回党細胞書記大会では、金正恩総書記は、「現段階において党細胞の強化で提起される重要な課題について」と題する「綱領的な結語」を述べ、「今日党細胞に提起される 10 の重要課題と細胞書記が身に付けるべき 12 の基本的品性」を提示した[61]。特に次代を担う青年層の教育が重視されている[62]。北朝鮮青年の特質は、①党と領袖に対する無限の忠実性、②祖国と人民に対する献身的服務精神、③高尚な道徳義理心、④強い組織性と規律性、⑤勤勉性と純朴性であるとも言われる[63]。9 月 28･29 日開催の朝鮮最高人民会議第 14 期第 5 回会議では、「朝鮮労働党の市・郡強化路線」と「青年重視思想」を徹底的に具現するためとして、それぞれ「朝鮮民主主義人民共和国市・郡発展法」、「青年教育保障法」が採択された。

「今日党細胞に提起される 10 の重要課題と細胞書記が身に付けるべき 12 の基本的品性」のポイント

10 の重要課題	①党員と勤労者を党の路線と政策でしっかり武装させる。 ②党員と勤労者の間で 5 大教育（革命伝統教育、忠実性教育、愛国主義教育、反帝・階級教育、道徳教育）を基本にして思想教育を着実に行う。 ③党員の間で党規約の学習を強化し、党生活を正規化、規範化する。 ④党員の間で組織観念を高め、自発的な党生活気風を確立する。 ⑤細胞活動を党大会と党中央の重要決定の貫徹へ確固と志向させる。 ⑥科学技術の力によって自分の単位に課された革命任務を、責任をもって遂行する。 ⑦入党対象者を把握して教育し、鍛える。 ⑧青年教育に特別な力を入れる。 ⑨人間改造活動を積極的に展開し、集団内に互いに助け、導き合う共産主義的気風が満ち溢れるようにする。 ⑩反社会主義・非社会主義的傾向との闘争を強く展開する。
12 の基本的品性	①党性、②原則性、③政治性、④責任感、⑤率先垂範、⑥創意性、⑦大衆性、⑧人間性、⑨真実性、⑩楽天性、⑪道徳性、⑫清廉潔白

筆者作成。

7. おわりに

「わが国家第一主義時代」とは、語弊を恐れずに言えば、「（ノース）コリア・ファースト」といえるかもしれない。金正恩政権は内向き志向になっているように見受けられる。

金正恩政権は党是の「自力更生」を堅持する姿勢を崩していない。2021 年 7 月 19 日掲載の『労働新聞』『勤労者』共同論説「以民為天、一心団結、自力更生の理念をより高く掲げていこう」では、次のように述べられている。

> 今日、わが党は、社会主義の新たな勝利に向けた闘争で偶然的な機会に期待をかけない。無視できない障害と難関の中で社会主義建設を進めることが既成事実化した以上、過去の闘争を通じてわが人民が自らの力が貴重であり、無窮無尽であることをより深く悟った以上、ためらうこともなく勇敢に立ち向かわなければならないというのがわが党の強い意志である[64]。
>
> 人民を尊重して団結を強化し、自強力を増大させることは、決して今の難局を打開するためだけではない。今日だけでなく遠い将来を見据えても、民族自尊の方式は依然として以民為天、一心団結、自力更生にある。たとえ今後の交流と協力の空間が広くなり、有利な条件と環境が与えられたとしても、団結力が弱く、自分の力に対する信頼がなければ、必然的に他人に縛られ、屈従するしかない[65]。

金正恩総書記は、7 月 27 日の第 7 回全国老兵大会における演説で、世界的な新型コロナウイルス危機と長期的な経済制裁による困難や隘路は、「戦争状況に劣らない試練の峠」となっているが、不屈の革命・闘争精神、決死の犠牲的精神、高尚な集団主義精神で乗り越えられると主張した[66]。また、8 月 28 日に金正恩総書記は、社会主義建設に志願した青年たちに送った祝賀文でも、「われわれは今、建国以来の最も厳しい局面に直面しており、前代未聞の難関を不屈の精神力をもって乗り越えている」と伝えている[67]。8 月 23 日の『労働新聞』には、思想がすべてを決定するという「思想第一主義」の文言も登場した[68]。

また、新型コロナ感染症への防疫態勢も当面は維持される見込みである[69]。昨今は変異株の動向も注視されている[70]。COVAX が、5 月までに新型コロナワクチン約 170 万回分を北朝鮮に提供する予定であったが、北朝鮮側はその受入れを、副反応を理由に拒否したとも報道されている。8 月 25 日にチョ・チョルス北朝鮮外務省国際機関局長は、北朝鮮の新型コロナ感染症対策を問題視するグテーレス国連事務総長の報告書に対し、「朝鮮人民の生命の安全はわが国が最後まで責任を負う」と反論した[71]。

金正恩総書記は、2021 年 9 月 29 日の最高人民会議第 14 期第 5 回会議施政[72]と 10 月 10 日の党創立 76 周年記念講演会[73]の演説でも、金日成・金正日主義を指導指針として前進してきた朝鮮式社会主義建設が、過去 10 年間に収めた成果を振り返った上で、第 8 回党大会を契機に「わが国家第一主義」を全社会的に鼓吹し、全面的に具現していく画期的な発展段階に入ったことを改めて宣言した。今後も引き続き人民大衆第一主義を党と国家の政治風土として、平凡な勤労者の利益を最優先視し、大衆の自発的熱意と創造的積極性に頼って問題を解決していく原則が堅持された。特に思想建設を党の存在、強化、発展のための先決条件として、社会主義建設のすべての部門でいささかの反人民的行動も現れないように思想教育と統制、非妥協的な闘争を中断することなく展開し、非革命的かつ非戦闘的な立ち遅れたすべてのものを一掃するという姿勢に変わりはない。

金正恩政権は、各種軍事開発も主権の正当な行使として粛々と進めるものと見られる。金正恩総書記は、10 月 11 日に国防発展展覧会「自衛―2021」開幕式で行った記念演説で、今日の世界における軍事技術と武力装備の急速な発展により、相応の水準の自衛力を持たなければ国家と人民の存在そのものも守り抜くことができないと述べ、現存する憂慮や脅威を安定的に統制できる力と手段を備えることに拍車をかけると主張した。特に国防科学部門と軍需工業部門で 5 カ年計画期間に「第 2 次国防工業革命」を遂行して、「すでに築かれた戦争抑止力を質的、量的に一層強化し、国家安全のための必須の戦略戦術的手段の開発・生産をさらに加速化する」と語っている[74]。

過去 5 年間に開発されたミサイルなどの兵器や装備を展示する国防発展展覧会「自衛―2021」は、金正恩総書記が開いた「わが国家第一主義時代」を集中的かつ直感的に体感できる場として 10 日間にわたって開催され、22 日に閉幕された。北朝鮮メディアは、「人民の大きな関心の中で連日、盛況を呈した会場で参観者は、尊厳あるわが共和国の不可抗力的な力と戦略的地位を再び胸いっぱいに刻み付けたし、強大な社会主義祖国で生き、闘

う誇りと自負、いっそう強くなり、繁栄する未来に対する確信を抱いた」とプロパガンダする[75]。

現時点では金正恩政権が積極的な対外活動を再開する気配は見られない。金正恩政権は、第8回党大会で原則的立場を堅持し、米朝・南北関係はそれぞれ全的にアメリカ、韓国の当局の態度如何にかかっているとする。また、3月3日の最高人民会議第14期第13回全員会議での「輸入物資消毒法」採択や、4月29日の国最高人民会議常任委での茂山輸出加工区設置決定は、貿易再開の準備と言われたりもするが、たとえ国境封鎖措置が緩和されたとしても、現行の「5カ年計画」の基軸が自力更生・自給自足であって輸入依存度の削減、輸入代替を志向しているため、対外貿易は抑制的なものになる可能性がある。

しかし、北朝鮮経済に不安定要因がないわけでもない。北朝鮮の「自力更生」は、金正恩政権当初からの原則であると同時に、現実の要請でもある。いわば「ジリ貧」のモノ不足の状態も指摘されている。2021年7月13日の国連経済社会理事会「持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム（High-level political forum on sustainable development: HLPF)」で北朝鮮が初めて提出された「自発的国家レビュー」(Voluntary Nation Review: VNR)」は、食糧、電力、医薬品の不足の深刻化を認め、経済制裁を北朝鮮の持続可能な開発目標（SDGs）達成の障害と非難した。穀物生産量は、自然災害と回復力の弱さ、不十分な農業資材、機械化の遅れで低迷し、2018年に過去10年で最低の495万トンを記録した後、2019年の665万トンに回復したものの、2020年に台風や洪水の影響で再び552万に減少したという[76]。2021年7月30日発表の韓国銀行の推計では、北朝鮮の2020年の実質GDPは31兆4000億ウォン（前年比4.5%減）とされ、1997年（6.5%減）に次ぐ減少幅を記録したとされる[77]。2021年6月15日の党中央委第8期第3回総会で金正恩総書記は、前年の台風被害による農業部門の穀物生産計画未達成で、現在「食料事情が緊迫しつつある」と警鐘を鳴らしたことがあった[78]。

そのため、今後、北朝鮮の対外関係に影響を与える何らかの新たな変化が生じる可能性は排除されず、引き続き注視が必要である。

---

[1] 「以民為天」は、1992年4月に発刊された金日成主席の『回顧録　世紀とともに』の中でその座右の銘として紹介された。これは、史漢（『史記』酈生陸賈列伝もしくは『漢書』酈食其伝）の「王者以民為天、而民以食為天」（王は民を以って天と為し、しかして民は食を以って天と為す）の成句に由来すると見られる。現代では後段の「民以食為天」の方が、中国の食文化を表す成句として広く知られているが、このことを金日成主席が意識していたかはわからない。その後、金正日総書記も「以民為天」を座右の銘にしたと言われる。「以民為天」は、金正恩総書記にとっていわば家訓といえるものなのかもしれない。金正恩総書記は、党、政府、軍、人民に対して皆が、金日成主席と金正日総書記が座右の銘とした「以民為天」の献身精神の下、自ら主体思想と金正日的愛国主義の体現者になって一心団結し、祖国と民族の子孫万代の富強・繁栄に向けて力強く前進しなければならないと訴えている。金正恩『偉大な金正日同志をわが党の永遠なる総書記として高く戴き、チュチェの革命偉業を立派に成し遂げよう――

朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 4 月 6 日)』、外国文出版社。
[2] 同上。
[3] 同上。
[4] 同上。
[5] 同上。
[6] 金正恩『偉大な金日成同志はわが党と人民の永遠なる領袖である――金日成同志の生誕 100 周年に際して発表した論文（2012 年 4 月 20 日)』朝鮮労働党出版社。
[7] 同上。
[8] 同上。
[9] 金正恩『金正日的愛国主義を具現して富強な祖国の建設を推し進めよう――朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 7 月 26 日)』朝鮮労働党出版社。
[10] 金正恩総書記は、「党組織は、党が権力濫用と官僚主義をなくすことについて強調すると、思想闘争会議を開いて幾人かの幹部を処罰するにとどまり、幹部を革命化する活動を根気よく行なっていない」と言及し、権力乱用と官僚主義は単なる幹部の性格や活動作風の問題でなく、思想の問題である」と主張した。「権力をふるい、官僚主義的に振る舞うと、幹部が大衆の信望を失って政治的生命に汚点を残すことにとどまらず、党の権威を失墜させ社会主義のイメージをくもらせ、最終的には革命と建設を台無しにしてしまう」という。金正恩「朝鮮労働党第 4 回細胞書記大会でおこなった演説（2013 年 1 月 29 日)」『金正恩著作集』白峰社、2014 年、181～198 頁。
[11] 同上。
[12] 金正恩『朝鮮労働党中央委員会 2013 年 3 月総会での結語（2013 年 3 月 31 日)』朝鮮労働党出版社。
[13] 「朝鮮式社会主義建設を新たな勝利へと導く偉大な闘争綱領――朝鮮労働党第 8 回党大会で行った金正恩委員長の報告について」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 9 日。
[14] 「偉大な指導者金正日同志の愛国念願を奉じ、社会主義強国建設偉業を輝かしく実現していこう」『労働新聞』2018 年 12 月 17 日、社説、2 面。キム・ヨンイル「わが国家第一主義の思想・精神的基礎」『労働新聞』2019 年 1 月 20 日、論説、2 面。
[15] 「わが国家第一主義を高く掲げて社会主義強国建設を力強く推し進めていこう」『労働新聞』2019 年 1 月 21 日、社説、1 面。
[16] 「金正恩党委員長の新年の辞」『朝鮮中央通信』2019 年 1 月 1 日。
[17] 金正恩総書記は、第 8 回党大会で過去 5 年間の党中央委員会の活動成果のうち、人民大衆第一主義政治を通じた為民献身の精神の党・国家への浸透と反人民的要素の除去による党と人民の政治的・思想的な一心団結の強化を「最も輝かしい成果」とした上で、核抑止力と自衛的国防力の強化によって「人民と次世代が尊厳ある強大な国で戦争の惨禍を知らずに繁栄と幸福を思う存分創造できるようにしたこと」を「最も意義深くて誇るに足る大勝利」と表現した。そして、党中央委第 7 期第 3 回総会における「大胆な路線転換と攻撃的な戦略」が、国際社会に平和の流れを醸成して対話の雰囲気をつくり出し、米朝間の力学関係も変化させたという。2019 年 2 月 27・28 日のハノイ米朝首脳会談が実質的に決裂で終わったとは言え、「超大国を相手にして自己の自主的利益と平和と正義を守る共和国の戦略的地位を全社会に誇示した数回の朝米首脳会談は、世界政治史に特筆すべき出来事となった」とされる。「朝鮮式社会主義建設を新たな勝利へと導く偉大な闘争綱領――朝鮮労働党第 8 回党大会で行った金正恩委員長の報告について」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 9 日。
[18] 同上。
[19] 1974 年 4 月に発表された「党の唯一思想体系確立の 10 大原則」の第 10 条で「偉大な首領金日成同志が開拓された革命偉業を、代を継いで最後まで継承し完成すべきである」と謳われた。北朝鮮で金日成主席は、生前から社会主義朝鮮の始祖、主体思想の創始者として絶対的権威を

誇ったばかりか、統治イデオロギーの根源であり続けてきた。

[20]「金正恩同志を朝鮮労働党総書記に高く推挙」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 11 日。

[21] この結果、現在では、金日成主席と金正日総書記の「革命偉業」を代を継いで最後まで継承し、完成することが謳われるようになっている。新たな「党の唯一的指導体系の 10 大原則」の第 10 条では、「偉大な首領金日成同志が開拓し、金日成同志と金正日同志が導いて来た主体革命偉業、先軍革命偉業を代を継いで最後まで継承し完成すべきである」と謳われていると言われる。

[22] また、2017 年 2 月 15 日に開催された金正日生誕 75 周年慶祝中央報告大会では、金永南・最高人民会議常任委員長が「金正日総書記の指導の継承問題を完璧に解決したのは千年、万年の未来とともに末永く輝く最も貴い業績である」と強調した。この発言が、2 日前の金正男暗殺事件と因果関係があるかどうかは不明である。

[23] 金正恩『偉大な金正日同志をわが党の永遠なる総書記として高く戴き、チュチェの革命偉業を立派に成し遂げよう――朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 4 月 6 日)』外国文出版社。

[24] 同様に国家の最高職も、2012 年 4 月 13 日の最高人民会議第 12 期第 5 回会議で「共和国の永遠なる国防委員長」が金正恩総書記に追贈された結果として「国防委員会第 1 委員長」に、さらに 2016 年 6 月 29 日の最高人民会議第 13 期第 4 回会議で「国務委員長」に変更された。これまで党と国家の最高職名は、2012 年の「第 1 書記」と「国防委員会第 1 委員長」、2016 年 5 月の「党委員長」と「国務委員長」という形で同時並行的に変更されてきたが、目下のところ党最高職名の「総書記」への変更に伴う国家最高職名の変更は行われていない。

[25] 2012 年 3 月 25 日の金正日死去 100 日中央追慕大会を経て、4 月 6 日に金正恩が党中央委員会責任幹部に対して談話「偉大な金正日同志をわが党の永遠の総書記として高く戴き、チュチェの革命偉業を立派に成し遂げよう」は、1994 年 10 月の金日成死去 100 日追悼大会後に金正日総書記が、同じく党中央委員会責任幹部に対して行った談話「金日成同志を永遠に高く戴き、その偉業をあくまで成し遂げよう」との関連を想起させる。

[26]「金正恩同志を朝鮮労働党総書記に高く推挙」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 11 日。

[27] 金正恩は、2010 年 9 月 28 日の朝鮮労働党第 3 回代表者会と朝鮮労働党中央委員会 2010 年 9 月総会でそれぞれ朝鮮労働党中央委員会委員、党中央軍事委員会副委員長に選出されたことにより、金正日の後継者としての地位を確固たるものにしたと見られる。

[28]「金正恩同志を朝鮮労働党総書記に高く推挙」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 11 日。

[29]『労働新聞』2019 年 4 月 13 日、1 面。金正恩『現段階における社会主義建設と共和国政府の対内外政策について――朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第 14 期第 1 回会議で行った施政演説（2019 年 4 月 12 日)』外国文出版社。

[30] 北朝鮮当局が発表する域内コロナ感染者ゼロという数字はにわかに信じがたいが、2020 年 1 月末に陸海空の国境をすべて封鎖するなどの迅速な措置を取り、その後も厳格に継続してきたことによって、新型コロナウイルス感染症の域内流入の遮断に成功し、感染拡大の制御でも一定の成功を収めているように見られる。

[31] 2020 年 6 月下旬から 8 月中旬にかけての記録的な長梅雨による水害に加えて、台風 8 号（8 月 27 日)、9 号（9 月 3 日)、10 号（9 月 7・8 日）の連続的な襲来によって北朝鮮各地で様々な被害も発生した。

[32] 2020 年 8 月 19 日の第 7 期党中央委員会第 6 回総会において 2021 年 1 月の朝鮮労働党第 8 回大会の招集が決定され、新たな「国家経済発展 5 カ年計画」の採択も予告されたが、その翌日に北朝鮮メディアで公表された同総会の決定書では、「国家経済発展 5 カ年戦略」の目標を十分に達成できそうにないことが伝えられている。「過酷な内外の情勢が持続し、予想できなかった挑戦が重なるのに合わせて経済活動を改善することができなかったので、計画された国家経済の成長目標が甚だしく未達成となり、人民の生活が著しく向上しない結果も招かれた」

と指摘された。「栄えある朝鮮労働党の戦闘的行路にもう一つの特記すべき出来事として刻み付けられる政治的決定――朝鮮労働党第 8 回党大会の招集について　朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 6 回総会」『朝鮮中央通信』2020 年 8 月 20 日。「朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 6 回総会の決定書　朝鮮労働党第 8 回大会の招集について」『労働新聞』2020 年 8 月 19 日。

[33] 「金正恩党委員長が平壌の全ての党員に公開書簡送る」『朝鮮中央通信』2020 年 9 月 6 日。

[34] 「朝鮮労働党中央軍事委第 7 期第 6 回拡大会議を招集――金正恩党委員長が拡大会議を指導」『朝鮮中央通信』2020 年 9 月 9 日。

[35] 『朝鮮中央通信』2020 年 10 月 10 日 。

[36] 「朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 22 回政治局会議」『朝鮮中央通信』2020 年 12 月 30 日。

[37] 「わが国家第一主義」の文言は、『労働新聞』では 2017 年 11 月頃から登場していたと見られる。

[38] 「推戴の辞」『労働新聞』2021 年 1 月 11 日、5 頁。

[39] 「金正恩総書記が朝鮮職業総同盟第 8 回大会の参加者に書簡」『朝鮮中央通信』2021 年 5 月 27 日。

[40] 「金正恩総書記が青年同盟第 10 回大会に書簡」『朝鮮中央通信』2021 年 4 月 30 日。

[41] 「金正恩総書記が朝鮮職業総同盟第 8 回大会の参加者に書簡」『朝鮮中央通信』2021 年 5 月 27 日。

[42] 金正恩『金正日同志の偉大な先軍革命思想と業績をとわに輝かそう――先軍節に際して党機関紙『労働新聞』、軍機関紙『朝鮮人民軍』に発表した談話 2013 年 8 月 25 日』、朝鮮労働党出版社。

[43] 「朝鮮式社会主義の建設を新たな勝利へと導く偉大な闘争綱領――朝鮮労働党第 8 回大会で行った金正恩委員長の報告について」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 9 日。

[44] 同上。

[45] 同上。

[46] 「金正恩総書記が第 8 回党大会で述べた結語」『朝鮮中央通信』2021 年 1 月 13 日。

[47] 金正恩『偉大な金正日同志をわが党の永遠なる総書記として高く戴き、チュチェの革命偉業を立派に成し遂げよう――朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 4 月 6 日）』外国文出版社。

[48] 金正恩『革命的な思想攻勢によって最後の勝利を早めよう――朝鮮労働党第 8 回思想活動家大会で行った演説（2014 年 2 月 25 日）』朝鮮労働党出版社。

[49] 同上。

[50] 「金正恩総書記が第 8 回党大会で述べた結語」『朝鮮中央通信』（2021 年 1 月 13 日）。

[51] 同上。

[52] 「朝鮮労働党総書記の金正恩同志の指導の下で朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 1 回総会」『朝鮮中央通信』（2021 年 1 月 11 日）。

[53] 党中央検査委員会（鄭尚学委員長）は、中央の唯一的指導の実現を阻害する党規律違反行為と権柄、官僚主義、不正腐敗、権勢、専横をはじめとする一切の行為を監督、調査して党規律問題を審議し、苦情の申し立て・請願を処理し、党の財政管理活動を検査する。同上。

[54] 党中央委第 8 期第 1 回総会は、党中央検査委員会の権能を高め、党内の規律を強化するための監督・調査活動を専門に受け持つようにしたことに合わせて、その実現を保証する機構的対策として執行部署、規律調査部（朴太徳部長）を設けることを決定した。同上。

[55] 法務部（キム・ヒョンシク部長）は、国家保衛省、社会安全省、中央裁判所、中央検察所、内閣国家検閲委員会などの法執行機関を管掌するものと見られる。

[56] 軍政指導部（呉日晶部長）は、党が軍を統制・監視するものと見られる。

[57] 金正恩『金正日的愛国主義を具現して富強な祖国の建設を推し進めよう――朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 7 月 26 日）』朝鮮労働党出版社。北朝鮮の政治体制が社会

主義と伝統の共鳴とも言われて久しいが（鐸木昌之『北朝鮮――社会主義と伝統の共鳴』東京大学出版会、1992 年など）、金正恩総書記のこの発言は、孔子の「終身斉家治国平天下」を思い起こさせる。

[58] 金正恩総書記は、2012 年 4 月 6 日の党中央委責任幹部への談話で、「われわれは人民を限りなく尊重し、人民の利益を絶対視し、人民を真の母親のような気持ちで見守らなければならない」として、次のように述べている。

> 以民為天を座右の銘とした金日成同志と金正日同志の崇高な志を体し、人民を天のごとく見なし、限りなく敬い押し立て、人民の要求と利益を最優先させてすべての活動を行わなければなりません。党組織は母のような気持ちで常に人々を心から愛しいたわり、彼らの政治的生命をあくまで責任をもって輝かせてやらなければなりません。母親がばかな子供、厄介な子供でも捨てずにもっと心配し気遣うように、党組織はすべての人を党の懐に抱き、金正日同志と愛情で結ばれるようにすべきです。党組織は、仕事の過程で過ちを犯した人であっても無視せず包容し、あくまで教育して、革命隊伍でその生を輝かせるようにすべきです。（金正恩『偉大な金正日同志をわが党の永遠なる総書記として高く戴き、チュチェの革命偉業を立派に成し遂げよう――朝鮮労働党中央委員会の責任幹部への談話（2012 年 4 月 6 日）』外国文出版社。）

[59] 「社会主義建設の地域的拠点を強化するための重要な転換の契機 第 1 回市・郡党責任書記講習会が開講――朝鮮労働党総書記である敬愛する金正恩同志が開講の辞を述べる」『朝鮮中央通信』2021 年 3 月 4 日。

[60] 「市・郡党組織の役割を強めて朝鮮式社会主義の建設を力強く推し進めよう――第 1 回市・郡党責任書記講習会が第 4 日会議で閉講　朝鮮労働党総書記である敬愛する金正恩同志が閉講の辞を述べる」『朝鮮中央通信』2021 年 3 月 7 日。

[61] 「金正恩総書記が朝鮮労働党第 6 回細胞書記大会で結語を述べる」『朝鮮中央通信』2021 年 4 月 9 日。

[62] 金正恩総書記は、2015 年 10 月 10 日の党創立 70 周年慶祝閲兵式・平壌市大衆示威行進で行った演説で、「わが党は今後も、人民重視、軍隊重視、青年重視の 3 大戦略を第一の武器として最後の勝利をめざして力強く邁進し、朝鮮革命をあくまで完遂する」と語っている。金正恩『人民大衆に対する滅私奉仕は朝鮮労働党の存在方式であり、不敗の力の源泉である――朝鮮労働党創立 70 周年慶祝閲兵式および平壌市大衆示威行進で行った演説（2015 年 10 月 10 日）』朝鮮労働党出版社。また、昨今でも、例えば、金正恩総書記は、党第 6 回細胞書記大会の結語で、「われわれの革命隊伍で世代の交代がなされ、闘争の条件と環境が厳しくなり、社会主義建設が新たな段階へ移行している現実は、全ての党員と勤労者を共産主義的人間に育てるための教育活動を一層深化させることを切実に求めている」と述べた。「金正恩総書記が朝鮮労働党第 6 回細胞書記大会で結語を述べる」『朝鮮中央通信』2021 年 4 月 9 日。

[63] リ・チョルヒョク「偉大な党の懐で育った朝鮮青年の特質」『労働新聞』2021 年 8 月 28 日、2 面。

[64] 「『労働新聞』、『労働者』共同論説　以民為天、一心団結、自力更生の理念をより高く掲げていこう」『労働新聞』2021 年 7 月 19 日、1 面。

[65] 同上。

[66] 「金正恩総書記が第 7 回全国老兵大会で演説」『朝鮮中央通信』2021 年 7 月 28 日。

[67] 「金正恩総書記が社会主義建設に志願した青年たちに祝賀文送る」『朝鮮中央通信』2021 年 8 月 29 日。

[68] 「思想第一主義を一貫して堅持して行こう」『労働新聞』2021 年 8 月 23 日、論説、1 面。

[69] 2020 年 10 月 25 日に『労働新聞』が、「世界保健機関（WHO）は、多くの人々に広く接種でき

る新型コロナワクチンが2021年末になってようやく出てくると発表した」と伝えつつ、「ワクチンだけに期待をかけて防疫事業を怠れば、致命的な後遺症がもたらされる」と言及したことがある。「さらに強化される防疫措置」『労働新聞』2020年10月25日、6面。金正恩総書記は、2021年9月29日の最高人民会議第14期第5回会議施政演説でも、政府が最大に重視し、完璧さを期すべき事業である防疫対策をいっそう強化することを表明している。「金正恩総書記が歴史的な施政演説『社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について』を行う」『朝鮮中央通信』2021年9月30日。

[70] 例えば、「継続する変異ウイルスの伝播に憂慮」『労働新聞』2021年5月22日、6面。「世界保健機関が新しい変異ウイルスの伝播に警告」『労働新聞』2021年6月20日、6面。「憂慮される変異ウイルスの伝播状況」『労働新聞』2021年6月20日、6面。リョ・ミョンヒ「防疫陣地を水も漏らさず強化していこう」『労働新聞』2021年8月30日、4面。

[71] グテーレス国連事務総長が2021年8月23日に発表した「北朝鮮人権状況」報告書が、新型コロナ防疫の国境封鎖や国内移動の制限が慢性的な食料不足などの人権状況をさらに悪化させたと指摘し、北朝鮮当局に改善を求めた。これに対し、チョ・チョルス外務省国際機関局長は、「この普遍的なすべての国の非常防疫措置の中で、唯一われわれが取る非常防疫措置だけが『人権蹂躙』とされることは、まったく理解ができない」、「当該国が自らの人民の生命の安全を守るためにどのような措置を取るのかということは、徹底してその国の内政に属する問題だ」と批判した。チョ・チョルス「わが人民の生命の安全はわが国が最後まで責任を負う（2021年8月25日）」朝鮮民主主義人民共和国外務省ホームページ。

[72] 「金正恩総書記が歴史的な施政演説『社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について』を行う」『朝鮮中央通信』2021年9月30日。

[73] 「金正恩総書記の綱領的な演説『社会主義建設の新たな発展期に即して党活動をさらに改善しよう』」『朝鮮中央通信』2021年10月11日。

[74] 「金正恩総書記が国防発展展覧会で記念演説」『朝鮮中央通信』2021年10月12日。

[75] 「国防発展展覧会「自衛―2021」が閉幕」『朝鮮中央通信』2021年10月23日。

[76] DPRK, “Democratic People’s Republic of Korea Voluntary National Review on the Implementation of the 2030 Agenda,” The United Nations, June, 2021, <https://sustainabledevelopment.un.org/content/documents/282482021_VNR_Report_DPRK.pdf>.

[77] 韓国銀行『2020年の北朝鮮経済成長率の推定結果』2021年7月30日。<https://www.bok.or.kr/portal/bbs/P0000559/view.do?nttId=10065832&menuNo=200690>.

[78] 「朝鮮労働党中央委第8期第3回総会が開会」『朝鮮中央通信』2021年6月16日。